

みんなの大和 NEWS

＜発行部数 8000部＞

発行／中野区大和区民活動センター運営委員会
編集／みんなの大和 NEWS 編集委員会
住所／〒165-0034 中野区大和町 2-44-6

TEL／03-3339-6125 FAX／03-3339-6126
集会室予約／03-3339-6141
Email／nakano_yamato@coast.ocn.ne.jp



私の今年の一文字。

“明けまして おめでとうございます”

大和町の災害リスク危険度は、東京都5177町丁目中、大和町四丁目80位、大和町二丁目85位と高リスク地域にランクされています。そんな大和町を、日々災害から守る活動をされている方々から“今年の一文字”をいただきました。



大和町一和町会防災会

会長／松澤勇治さん

「備」は「有備無患」とあります。故事から、いざという時に十分な準備をしていければ心配ないと。しかし、つい油断しがちですが常に万に備えたいです。



大和町北協和会防災会

部長／田口数幸さん

いつ起こるか分からない災害から地域を守るために、「自助」自身と家族を守る。「共助」地域の人々を守る。この事を念頭に、今年も地域の防火防災活動に努力していきたいと思えます。



大和町中町会特別防災部

部長／伊藤栄資さん

地震・台風など、自然災害や火事などから被害を極力少なくするには、日頃から「備(そなえ)」が必要です。町会では少しずつ防災器具や備蓄物資の充実に努めております。



大和町東防災会

部長／山本崇志さん

関東大震災から100年の節目に、これまでの災害の教訓「訓」を活かすと共に、いつ起こるか分からない災害にそなえて、皆さんとしっかりと「訓」練習して参ります。



東京都防災市民組織

リーダー／関口俊夫さん

「災害は忘れたころにやってくる」と言われている。首都直下大地震発生は、30年以内に70%、50年以内に80%と予測されている。
★大和地域の災害弱者に優しい町にしたい。



野方消防団第五分団

分団長／鈴木教悦さん

地域の防災は、地域の皆様の協力が不可欠です。一人ひとりの意識と、地道な声掛けと、地域の町会との「地」ムワークで、安全安心な町に！



都営大和町四丁目アパート防災会

会長／池田一恵さん

災害が起きても被害は最小限に抑えたい。その為には過去の情報を集め、より多くの対応策を収集し、有事の際には人々が集い、協力し合う事が望ましいとの思いから、「集」を選びました。



大和町西部自治会特別防災部

部長／江夏 隆さん

「み」は防災の合い言葉。「みんなで守ろう大和町」の「み」です。大災害がおきたら、みんなで助け合って、みんなで大和町を守りましょう！





ご報告します。

去年は、10月まで猛暑が続いたかと思うと急に冷え込んだり、大変な年でしたね。今年も健康には気をつけてくださいね。

『<令和5年度>中野区総合防災訓練／北地域』

10月22日(日)大和地域の5つの防災会が、それぞれの地域で09:00から第1部の「初期対応訓練」を行った後、第2部の『中野区総合防災訓練』会場の明和中学校グラウンドに集合しました。大和地域での開催は8年に一度とのこと。訓練は「マグニチュード7.3の地震が発生し、中野区の震度は6強」の想定のもとに、参加者に「消火器使用」「救助資機材の活用」「AEDや心肺蘇生のやり方」などを体験してもらいました。これらの体験は、景品つきのゲーム方式になっていて、大勢の子供たちも楽しんでいました。



おうち保育園なかの大和『ハロウィン散歩』

10月31日(火)様々な仮装をした園児たちは、園内でダンスと記念写真を撮った後、さあ!『ハロウィン散歩』にお出かけです。例年どおり近所の家やお店で「トリック・オア・トリート」と叫んで、お菓子をいただきました。その後、今年はセンターにまで足を運んでくれて、仮装をした人たちからお菓子と“ハロウィン折り紙”をいただきました。もらった園児たちより、配り役の人たちのほうが楽しんでいましたよ。



青少年育成大和地区委員会『ウォークラリー』

11月3日(祝)参加者29名が6班にわかれ、今年もコマ図をみながら高円寺・阿佐ヶ谷を歩いてきました。スタッフは28名で、各班について班員を見守ったり、チェックポイントで通過確認を兼ねて課題をだしたりしました。今回もAコースと反対回りのBコースに分かれて歩き、途中ですれ違ったときにはお互いエールを送りあっていました。チェックポイントでは、今年も公衆電話をかける課題があって、みんな苦戦していましたね。1位から3位の班には金・銀・銅のメダルが授与されました。順位の決め方は、設定時間にいかに近い時間で回ってくるかの時間得点と、チェックポイントの課題得点の合計です。今回は課題得点にそれほど差がなく、1位の班は設定時間に僅か3分の違いで、これが勝因となりました。(佐久間さん)



来てね!見てね!

大和の催し

*コロナの感染状況によっては中止になる場合があります。

2月
3
(土)

八幡神社『節分祭豆まき』

●時間/15:00~ ●会場/八幡神社境内
今年も、子供たちが豆拾いの袋をもって集まる豆まきのほか、大道芸の余興もあります。

今年一年の厄払いのためにも、ぜひ、来場をお待ちしています。

■主催・問合せ/八幡神社
☎(3339) 6377



2月
27
(火)

『知って得する防災講座』

●時間/13:30~15:00
●会場/当センター2階 洋室 2・3号室 ●参加費/無料

●講師/栗山明雄氏(防災士・宮城県亶理町復興支援経験者)

<第1部>東日本大震災(亶理町)語り部

<第2部>首都直下地震からの軟着陸

●募集/申込先着50名 申込は2月5日(月)から、電話またはメールで受付。

*参加者には、防災グッズを差し上げます。

*詳細は1月下旬に掲示板・HPで告知。

■主催/大和区民活動センター運営委員会

首都直下地震に対し
万全の備えを!

首都直下地震に対し

美鳩小学校『秋の運動会【競技の部】』

10月28日(土)美鳩小学校で『秋の運動会【競技の部】』が開催され、1~3年生が<前半の部>、4~6年生が<後半の部>に参加しました。今回は観覧人数の制限を解除し、多くの保護者が見守る中で行いました。

1年生は「ダンシング玉入れ」で可愛いダンスを披露し、2年生は2人1組でラケットを使ってボールをはさんで走る「はさんで!GO!!」に挑戦。3年生は4人1組で長い棒を持って台風の目「いきを合わせて!!みはとタイフーン!」をクラス対抗で競い合いました。4年生は「転がせ!運べ!大玉リレー」で、チームの仲間と息を合わせて大玉を運び、5年生は3人1組で城の攻防を行う「スリリングバトル~さんきゅう美鳩~」で迫力満点のバトルを展開、6年生は「嵐を呼ぶ!ひっぱれ綱引き大合戦」に挑戦し、通常の綱引きだけでなく、チームの半分が離れたところから走って仲間を助けに行く「追いかけて綱引き」を行いました。選抜メンバーによるリレーは逆転劇が続き、観覧者を熱狂させました。各学年が一体となって、大成功を収めた『秋の運動会』。制限なしで観覧できたことで、これまでにない運動会となりました。(黒澤さん・舟橋さん)



『<第48回>大和地区まつり』後半のご報告

『運動会』が10月15日(日)に開催され、10月28日(土)29日(日)の2日間は当センターで「文化祭」が行われて、今年の『大和地区まつり』は無事に終了しました。実行委員の皆さん、お疲れ様でした。

雨のため体育館で開催『運動会』

10月15日(日)あいにくの雨天のため、美鳩小学校校庭で行われる予定だった『運動会』は、体育館に会場を移して開催されました。雨で参加人数が心配されましたが、数多くの子供たちや親子連れが参加してくれて、参加者約190名、スタッフも含めると約230名でした。

10:00に中野区長など来賓の挨拶の後、競技がスタートしました。子供たちだけの競技は「障害物競走」「大玉ころがし」「どってんころりん」「パン喰い競争」。大人だけの「紅白玉入れ」と、子供と大人が力を合わせた「チーム対抗リレー」の合計6競技が行われました。子供たちは、競技でもらった景品を手にニコニコ顔でした。

この『運動会』は、地区まつり実行委員会と5町会・小中学校PTAが力を合わせて運営してくれました。皆さん本当にありがとうございました。



センター全館で2日間の開催!『文化祭』

●10月28日(土)

10:00から当センター1階ホールで開会式が行われ、2日間の『文化祭』がスタートしました。毎年、大和町ののど自慢や芸達者が出演する「ふれあいステージ」は、歌やパントマイム・紙芝居・フラダンス・落語など、11組が観客を楽しませてくれました。「囲碁・将棋大会」では初めて参加した女性に、友愛会の方が親切に教えていました。

●10月28日(土)29日(日)

2日間開催したのは「作品展・パネル展示」「お茶席」「喫茶コーナー」「福祉相談コーナー」でした。小学生や趣味のグループから、プロの方も出展する「作品展・パネル展示」は今年も人気で、中でも「大和町文化財を守る会」が出展した、棟方志功や唐十郎など“大和町の有名人”47名が住んでいた場所を印した大型地図に、皆さんは見入っていました。

●10月29日(日)

『大和地区まつり』最終日に「輪投げ競技大会」が行われました。子供から大人まで約50名の参加者があり、用意した参加賞が足りなくなって、係の人が買い足しに走ったそうです。主催された大和友愛会の皆さん、ご苦労様でした。



田中ナースリー大和保育園『総合避難訓練』

11月7日(火)恒例の『総合避難訓練』。今年は“震度5地震でエレベーターホールから出火”想定で行われました。10:00に地震を告げる園内放送で、園児は一齐に机の下へ潜り待機。次いで避難指示の放送が流れ、防災頭巾を被って地下ホールへ避難しました。全員の人数点呼を終え、野方消防署大和出張所の消防士さんから総評と、避難時の注意のお話をしていただき、園児たちも真剣に聞いていました。質問タイムでは、「キャンプで火を消すとき、なぜ砂をかけるの?」や「どうして消防の人になったのですか?」など、とても良い質問が飛び交いました。消防士さんからは「友だちや家族、大切な人を守りたいと思ったから、消防士になったんだよ」という話を、園児たちは頷いて聞いていました。最後に、消防士さんたちが乗ってきた消防車の前で、クラス毎に記念写真を撮って、今年の『総合避難訓練』は終了しました。



大和東もみじの森保育園『すもう大会』

11月10日(金)毎年恒例の『すもう大会』は、雨天のため室内での開催になりました。3歳~5歳児の3クラスが、男女混合のトーナメント方式で各クラスの優勝者を決めます。女の子に負けて泣き出す男の子や、負けた悔しさに顔を上げない女の子など、みんな必死に頑張りました。対戦が終わって、先生が着ぐるみで変身した“伝説の横綱”が登場し、クラス毎に一緒に写真を撮り、優勝者には記念品を渡してくれました。

3歳と4歳のクラスの優勝は男の子でしたが、5歳のクラスは女の子が優勝しました。3クラスとも、女の子の頑張る姿が目立った『すもう大会』でした。



『<第8回>大和クリスマスコンサート』

12月3日(日)トナカイやツリーなどのクリスマスらしいカチューシャで飾った、4名の武蔵野音楽大学女子学生の弦楽四重奏で『<第8回>大和クリスマスコンサート』が48名の観客で開催されました。クラシック・ポップス・クリスマス音楽など、9曲目の演奏を終えた生徒さんたちに観客の方々は「楽しいひと時でした!」「生演奏は素晴らしい!」「子供たちにも貴重な体験でした」と、お礼を言いながら握手を求めています。生徒さんたちも「励ましのお言葉と、握手までしていただき感激でした!」と、とても和やかなフィナーレでした。



所得税の確定申告について

<申告書作成会場の開設について>

- 会場／ベルサール新宿セントラルパーク
(新宿区西新宿 6-13-1 住友不動産新宿セントラルパークビル1F)
- 日時／2月16日(金)～3月15日(金)の平日
【受付】午前8時30分～午後4時(相談開始：午前9時15分)
- ★会場へは入場整理券が必要です。
入場整理券は「会場」又は「LINEによる事前発行」で入手できます。
- ★混雑状況によっては、受付を早く締め切る場合があります。
- ★2月15日(木)以前は、申告書作成会場はありません。また、上記会場の開設期間中、中野税務署では申告書の作成・相談は行っておりません。
- ★電話での相談は、国税相談専用ダイヤル(0570-00-5901)におかけください。
- ★申告書等の提出のみの場合は、中野税務署宛てに郵送してください。
- ★国税庁ホームページ内「確定申告書等作成コーナー」では自動計算で申告書等を作成し、自宅から電子申告(e-Tax)ができます。申告書作成会場は大変混雑しますので、是非e-Taxをご利用ください。

【動画で見る確定申告】→



特別区民税・都民税(住民税)の申告について

- 申告期間／2月16日(金)～3月15日(金)
※税の申告書はご自身で記入して、お早めに。
- 申告方法／郵送での申告をお願いします。
来庁される場合は、区役所3階1番窓口(課税係)へ ※土、日、祝日を除く
- 郵送先／164-8501 中野区税務課課税係 宛
- 問合せ／03-3228-8913
中野区のホームページ「税額シミュレーション」で申告書を作成し印刷すればそのまま提出できます。「中野区税額シミュレーション」で検索を。

YAMATO GALLERY

大和ギャラリー

■大和区民活動センター1階ホール

展示予定

- 1月9日(火)～19日(金)
「新春の飾り展」
- 1月22日(月)～31日(水)
「まゆ玉飾り展」
- 2月1日(木)～13日(火)
「新春の絵手紙展」
- 2月14日(水)～3月3日(日)
「大和の雛まつり」
- 3月5日(火)～23日(土)
「<第15回>大和友愛会写真展」

健康体操カトレア

～高齢者の体操教室～

- 毎月第1月曜日は「みんなでワイワイ」(無料) ●時間／13:30～15:30
- 会場／当センター地下レクホール
講師／長野誠先生(スポーツボランティア)
- 毎月第3月曜日は「椅子を使った体操」(無料) ●時間／13:30～15:30
- 会場／当センター2階集會室
講師／山本明子先生(中野区トリム体操連盟会長)

針・お灸・按摩 三療サービス

- 日時／毎月第3木曜日 09:30～
- 場所／当センター3階和室1・2号室
- 費用／900円(45分)
- 受付電話番号／3339-6141
受付は当日09:00から電話受付のみで、先着14名様に限らせていただきます。
日本手拭2本と、バスタオルを持参。



伝言板

- センター開館時間／08:30～22:00
(受付/08:30～17:00 集會室/09:00～22:00)
- これらの事業予定は、変更になる場合もあります。
- 問合せ/大和区民活動センター運営委員会事務局

地域のコミュニティカフェ。 カフェカトレア

《スタッフ募集》

- 日時／毎週水曜日(祝日休み) 11:00～14:00 ●場所／当センター1階ホール
- メニュー／コーヒー・紅茶のみ 100円



<まちなかサロン> 傾聴サロンやまと

- 傾聴ボランティアと、楽しいおしゃべり!
- 日時／毎月第1木曜日(予約不要・祝日休み) 13:30～14:30
- 会場／当センター2階洋室2・3号室
- 参加費／200円(ドリンク・茶菓子)

切手を切って整理するボランティア活動

大和すたんぷクラブ

《参加者随時募集》

- 日時／毎月第2木曜日(予約不要・祝日休み) 14:00～15:30
- 会場／当センター2階洋室2・3号室
- *整理していただいた切手は換金の上、ボランティア基金に積み立てています。



中野セントラルパークで開催されたイベント「スマイルアロハ」に出演(上の2点)



“ホアパアニ”の練習風景

メンバールを結びつける秘訣なのですね。

トへの参加資格を得るためのオーディションに、合格するという目標に向かってタヒチアンダンスを練習しているときの眼差しは真剣です。明るくエネルギーッシュで、仲間を大切に想う三木さんの優しさが、

「ハワイの言葉で『遊び仲間』と言いつ意味の“ホアパアニ”が、子育ての息抜きになればと立ち上げました。誕生から18年経ち、初期メンバーのお子さんは高校3年生となり、親子で参加されている方もいらっしゃるようです。子育てから、最近では更年期の悩みへと話題は尽きませんが「辛いことがあってもここに来ると気分転換できる」と言っていたら嬉しそうです。生徒さんは、メンバール同士のおしゃべりで気持ちを吐き出し、心身ともにリフレッシュしているようです。

レッスン中も笑い声が絶えずとても和やかな雰囲気ですが、イベント



「ホアパアニ」と踊り、語りあかして 三木実香子さん

毎週日曜日にフラダンス教室“ホアパアニ”で講師をされている三木実香子さんにお話を伺いました。

三木さんは20代の時にフラダンスを習い始めました。きっかけは会社の同僚がフラダンス教室を立ち上げたけれど生徒

大和のマイ★スター 64

